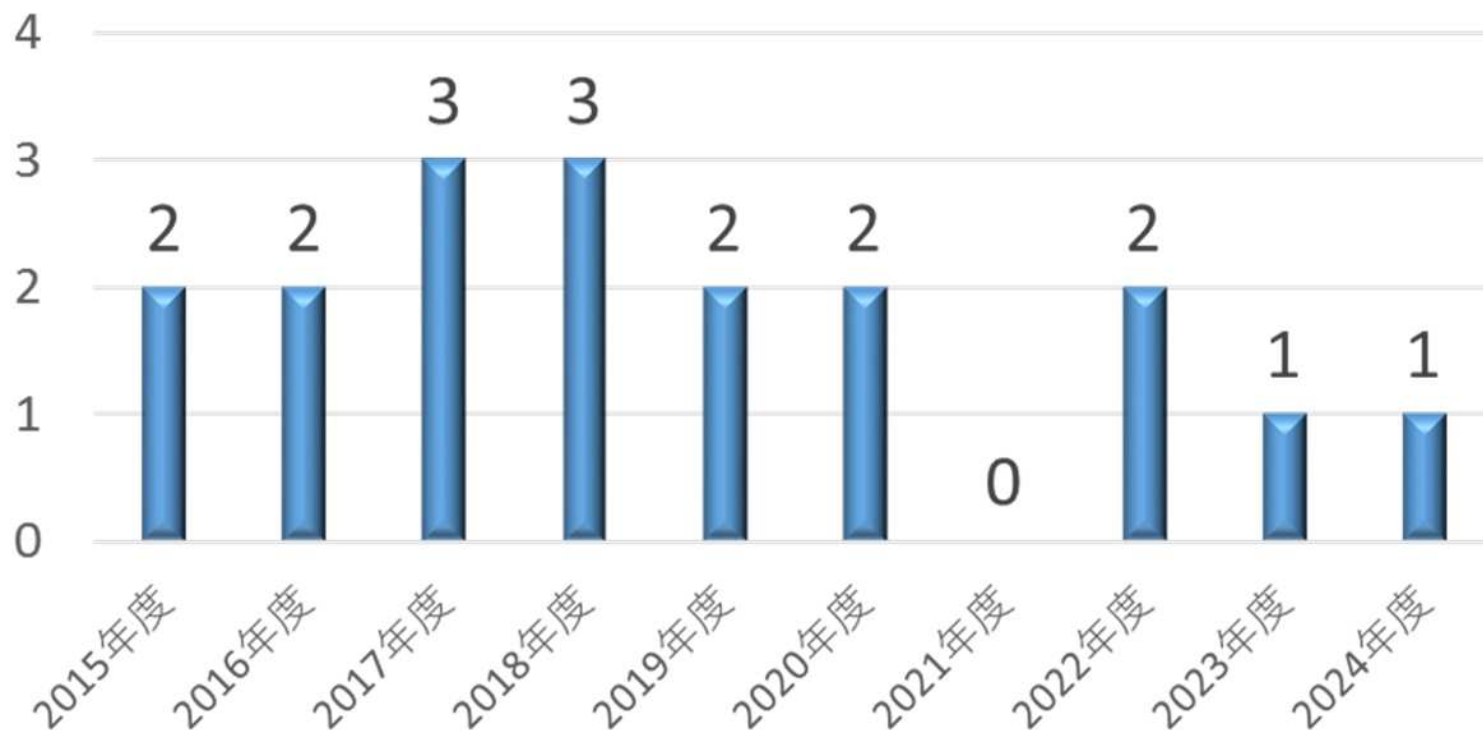


香川労働局で勤務する

# 若手の監督官に聞いてみました！

アンケート実施時期： 2024年10月～11月  
対象者： 香川労働局・各労働基準監督署で勤務する  
1～10年目の労働基準監督官（全18名）

(人) アンケート回答者の入省年次



香川労働局  
オリジナルキャラクター  
オリピー

※年度ごとに様々な状況が異なります。先輩監督官の回答はあくまで1つの参考としてご覧ください。  
年度途中の就職の場合は次年度に計上

# 若手監督官の経歴

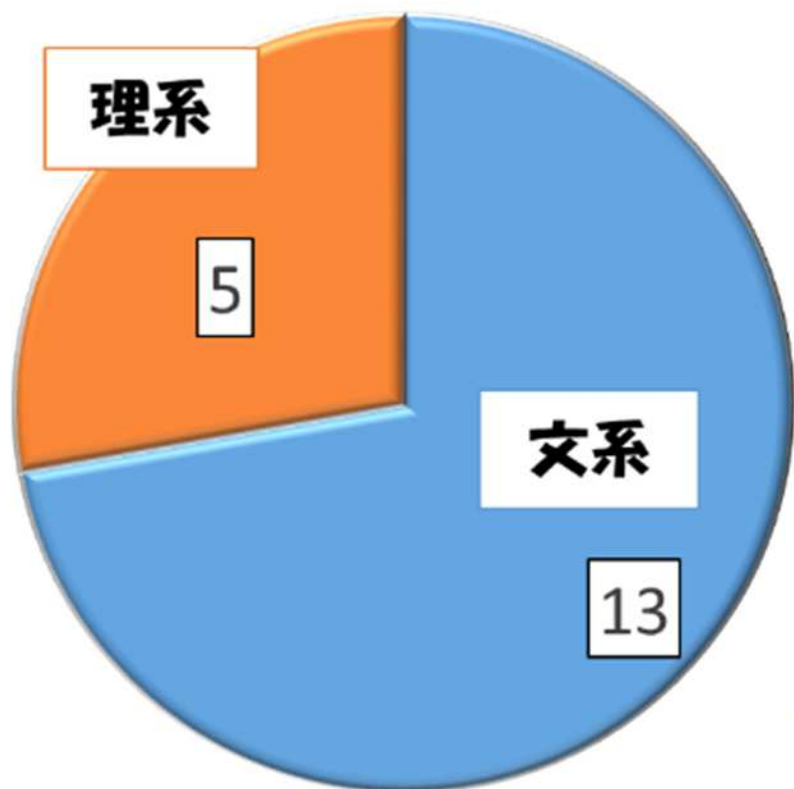
Q 新卒 or 既卒？



最近、既卒が少なくなっていますが  
上の年代は既卒が多いです  
是非、既卒の方の応募もお待ちしています

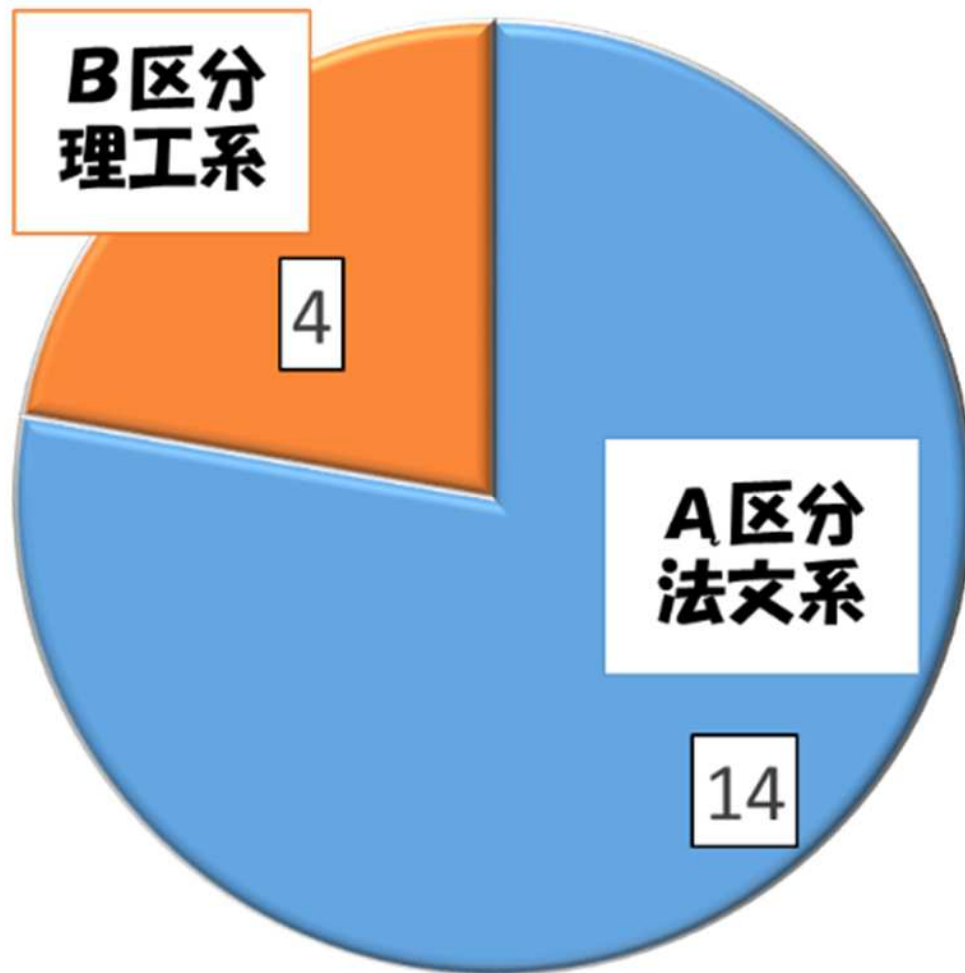
# 若手監督官の専攻

Q 大学の専攻分野は？



# 試験勉強

Q 受験した試験区分は？

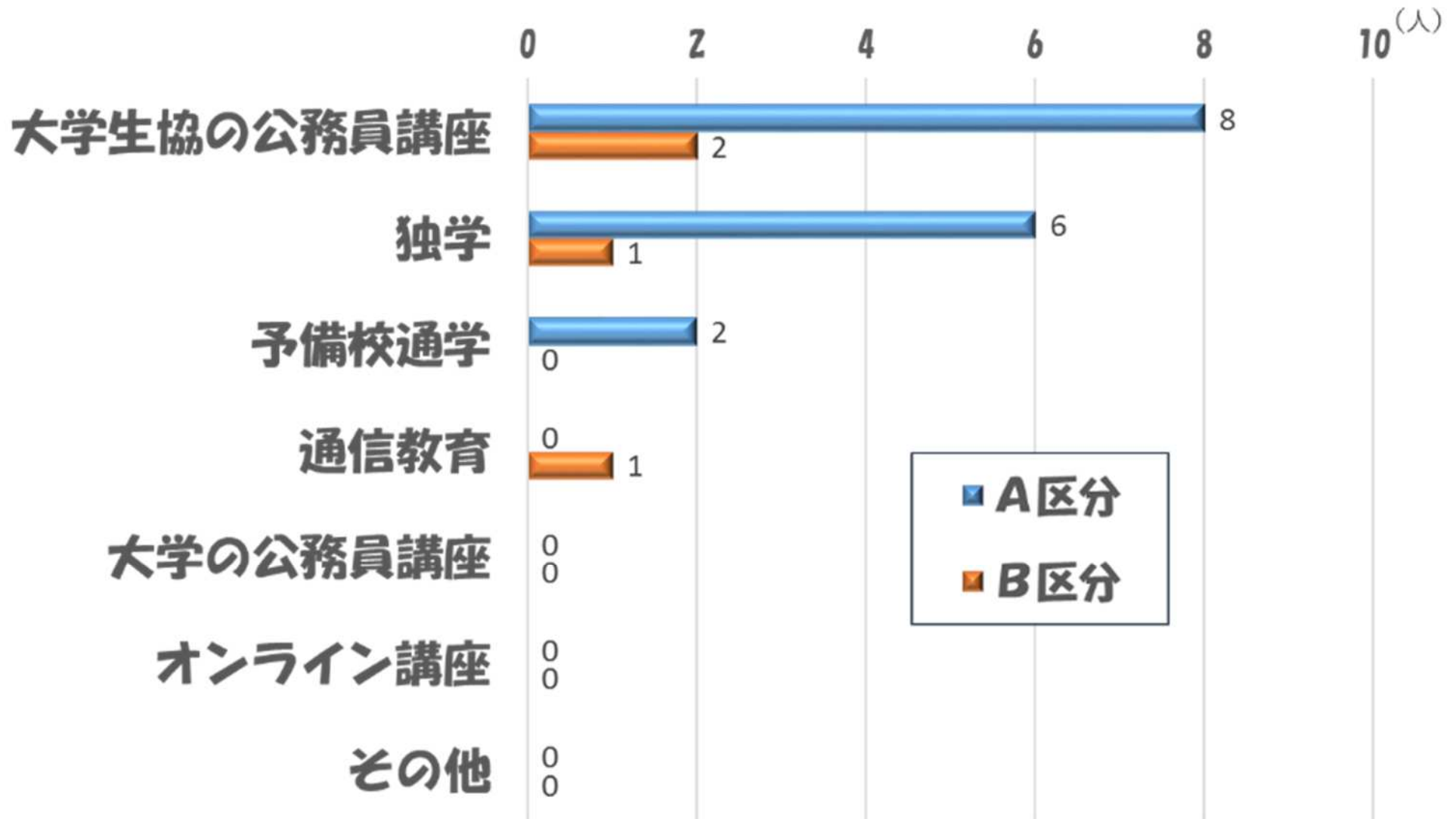


近年B区分は  
倍率が低いです  
理系の方は是非  
B区分の受験を  
ご検討ください



厚生労働省労働基準局広報キャラクター  
「たしかめたん」

# Q 公務員試験の勉強方法は？（主なものの複数回答）



「独学」7名中5名は独学のみです

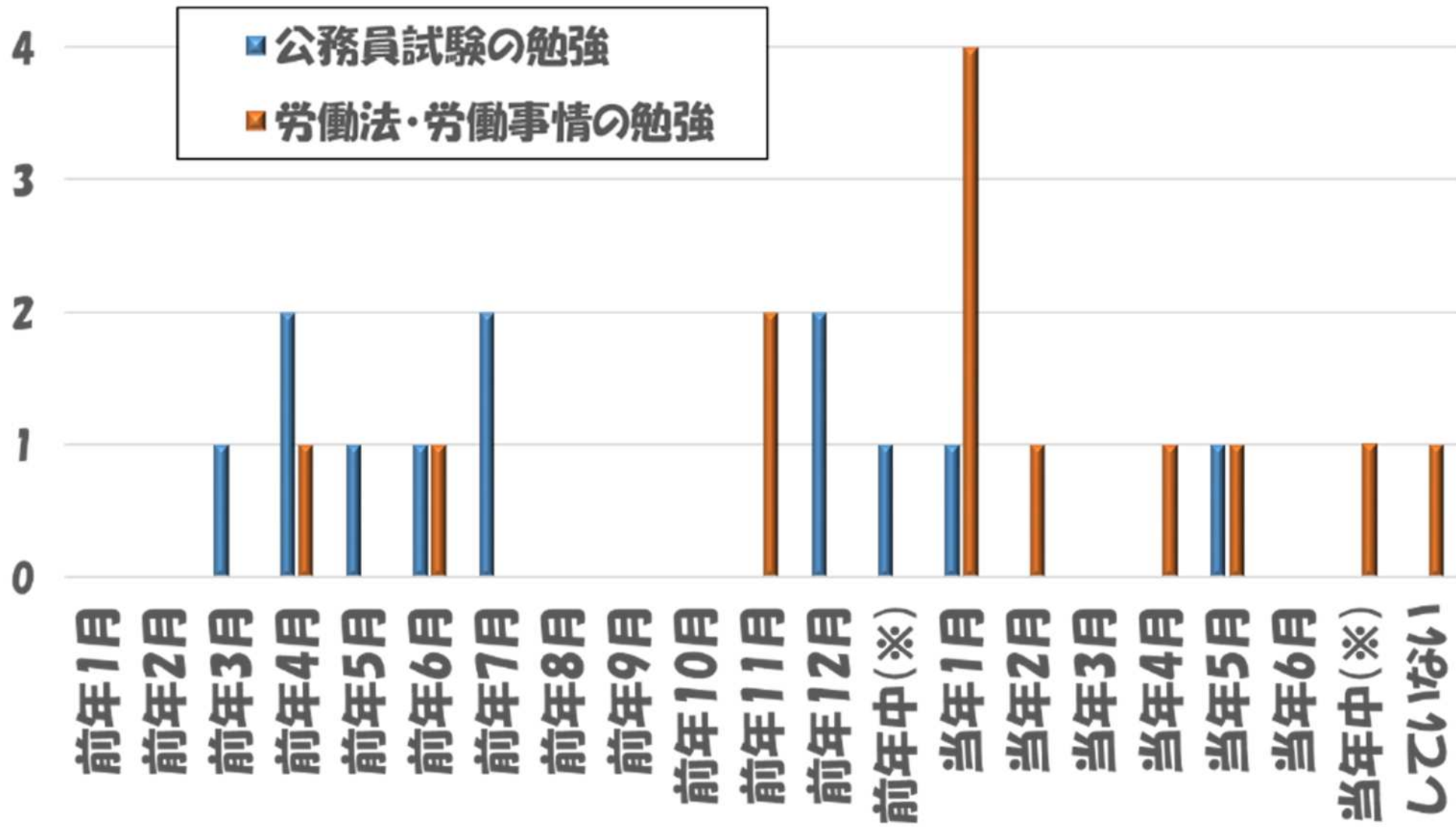
複数回答

A区分 n=16回答 / 14人

B区分 n=4回答 / 4人

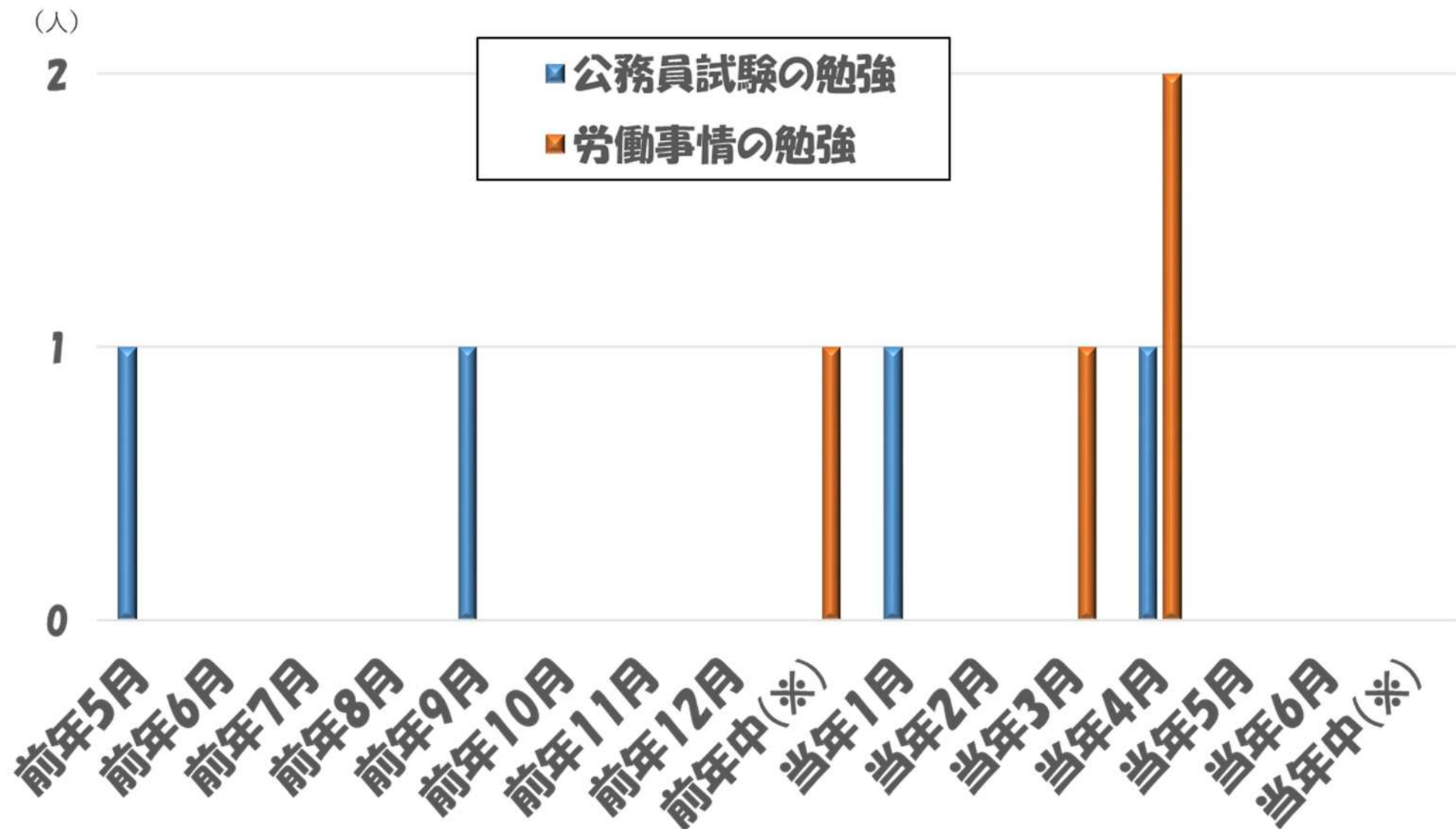
# Q 試験勉強はいつ始めた？（区分）

(人)



「当年中」「前年中」は何月に開始したか「覚えていない」もの

# Q 試験勉強はいつ始めましたか？（B区分）



「当年中」「前年中」は何月に開始したか「覚えていない」もの

## Q 「労働法・労働事情」はどのように勉強？（A区分）

予備校の講座受講（法律学科）

公務員講座で講義を受講した。（経済学部）

本屋で1冊本を購入し、一通り勉強した。（法学科）

特に勉強していない。（人文社会科学科）

公務員講座のテキスト及び大学の労働法の授業で使った書籍で勉強した。（法学部）

市販の過去問題集を繰り返し解きました。（国際文化学科）

本を1冊購入し、一通り学習した。（法学部）

公務員講座の講義や過去問を中心に勉強した。（理系）

大学生協の公務員講座のオプション講義を受講した。大学の労働法の講義を半年受講した。（法文学部）

参考書の過去問（法学科）

本を購入して勉強したと思う。（何月から勉強を始めたかなどは覚えていない）（国際総合科学科）

民間と併用して受験しており、公務員志望でなかったため、勉強していない。



( 続き )

本屋で一冊本を購入し、要点だけ抑えて、詳細には勉強しなかった。  
( 現代社会学科 )

入念に勉強した人から  
特に勉強しなかった人まで  
色々いるようです



## Q 「労働事情」(B区分)はどのように勉強？

過去問1冊購入し、勉強を行っていた。

どのような問題が出てくるか分からず労働に関する知識もなかった  
ので、せめて一般知識、時事問題を知るためにニュース、新聞等  
を見てました。

詳細には勉強は行わなかった。

労働局のHPなどインターネット上の情報を閲覧した。

勉強をした人も  
それほどしなかった人も  
いるようです



**Q 受験生へのアドバイスとして、こういうふうに勉強して良かった、もっとこう勉強すれば良かった等があれば教えてください。**

面接よりも筆記試験でいかに得点をとれるか意識していたので、ほとんどの時間を試験勉強にあてました。(A区分)

理系は、配属される研究室によって差があると思うが、実験が忙しい研究室に配属されると、勉強時間が思ったより確保出来ないことがあるため、公務員を志望しているのであれば、早期に勉強を開始することが望ましい。(B区分)

第一志望以外の公務員試験も受けることでよい練習となったので、受けれる限り試験を受けたほうが良いと思います。

ミクロ・マクロ経済学については、馴染みのない分野であり講座の授業を聞いているだけでは全く理解できなかったもので、ネットで調べて評判のいい平易なテキストを使用したほうが効率が良かった。(A区分、法学部)

筆記試験は、市販の過去問題集を繰り返し解くことで合格できました。面接試験は、複数の公務員試験を受験することで、面接の雰囲気を感じることができました。(A区分、国際学部、独学のみ)

## ( 続き )

大学で受講した労働法の講義内容が、記述試験に出題された。大学の講義内容についても、復習を怠らないこと。(A区分、法文学部)

働きながら受験したが、まず過去問を解き、最低限どの程度の得点が必要なのかを把握してから勉強を始めたのがよかったと思う。(学生的时候は公務員試験は考えていなかったが、苦手科目があっても全体で点数をとれば合格できた。)(A区分)

私は物理や化学が得意であったため工学の基礎の分野を主として勉強をしました。試験の各分野の配点を検討した上で、自分の得意な分野を伸ばす、苦手な分野であっても、配点が高い分野は勉強の比重を大きくする等、勉強方法に関しては時間を有効活用しました。(B区分)

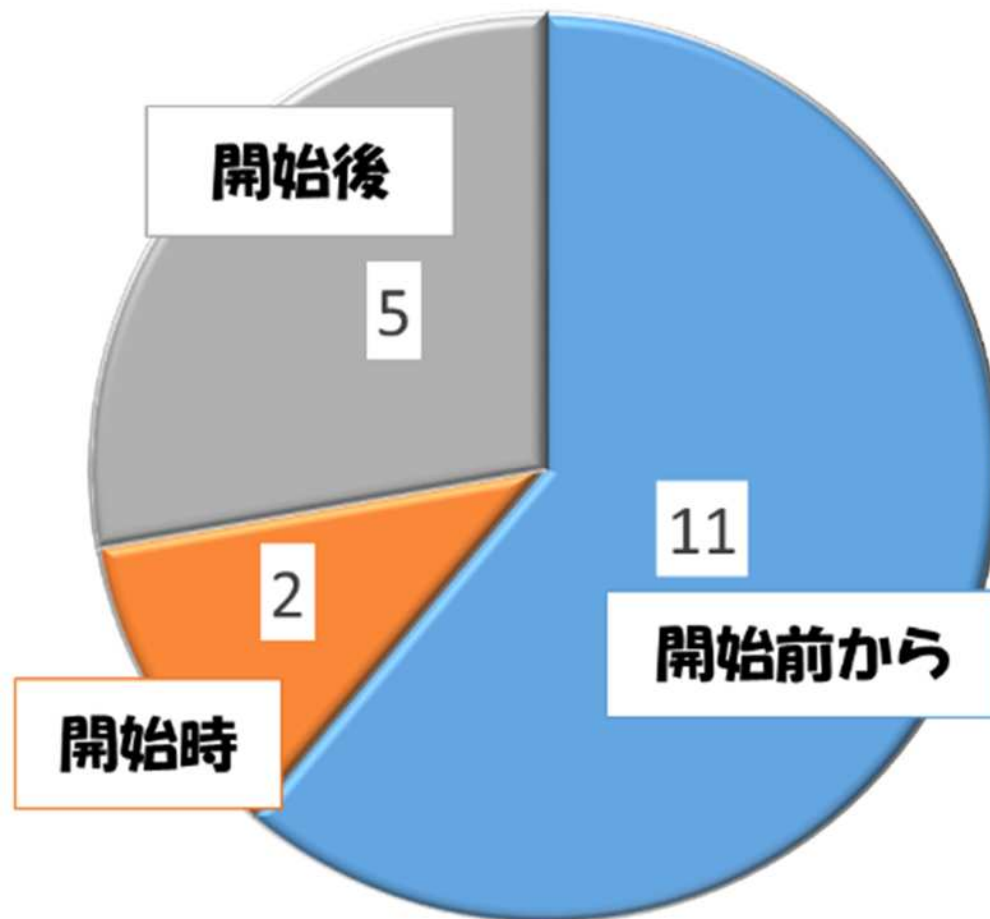
民法や経済等は独学での勉強は難しいので、予備校を利用してよかったと思います。(A区分、現代社会学科)

過去5年分の試験データ(CD-R)を本省に依頼し、試験の傾向を学習した。(B区分)

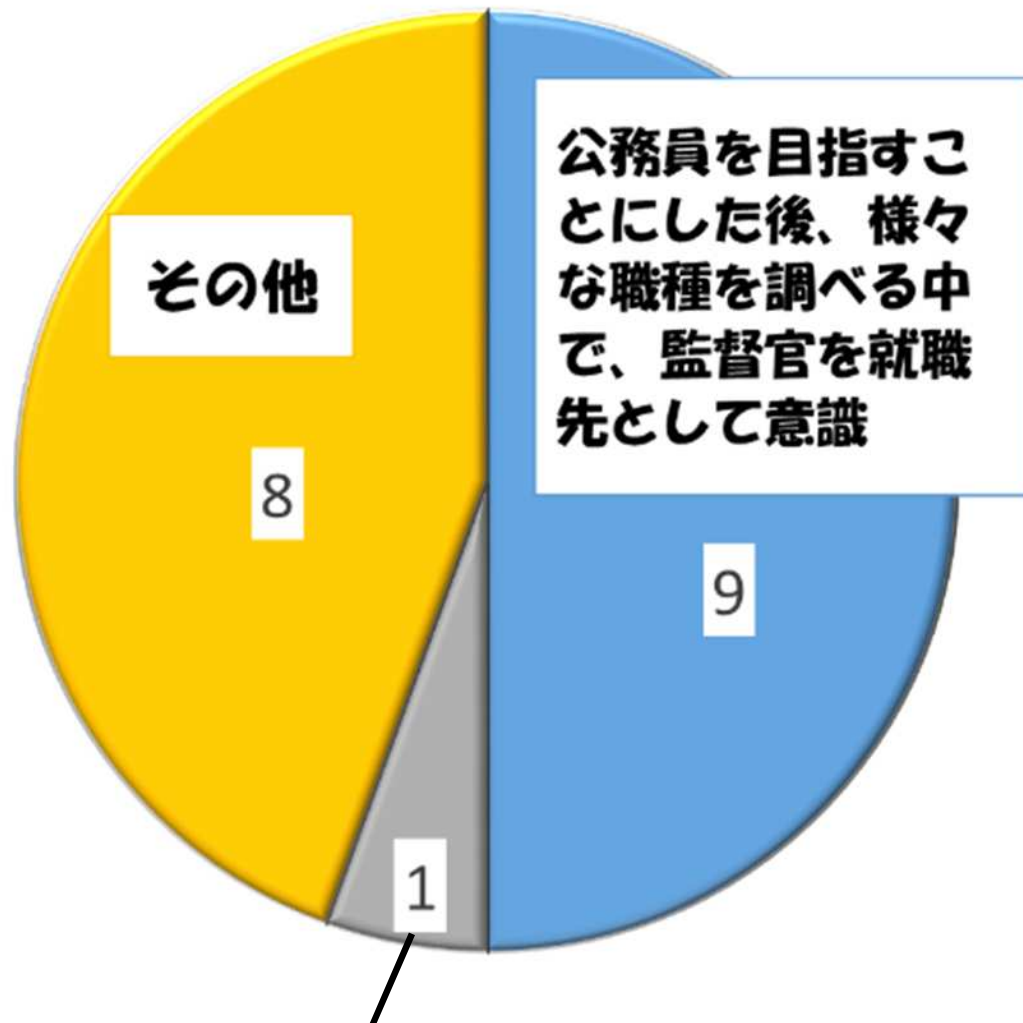
# 就職活動の状況

Q 監督官という職業をいつ知った？

公務員試験勉強の・・・



# Q 就職先として監督官に特に興味を持ったきっかけは？



自分又は知人（家族・親戚・友人等）の勤務先の労働環境が悪く、ふとしたきっかけで（又は自分で色々調べて）監督官を知ったこと

## その他7名（内訳）

大学ゼミ等でOBの話聞いた。  
実際に監督官になられた先輩から業務内容を聞いたこと。

両親が公共職業安定所勤務のため。  
親族が労災でけがをしたこと。理系の知識を生かしやすいと思っていたこと。

大学の講義にて監督官が行った講話・就活窓口掲示ポスター

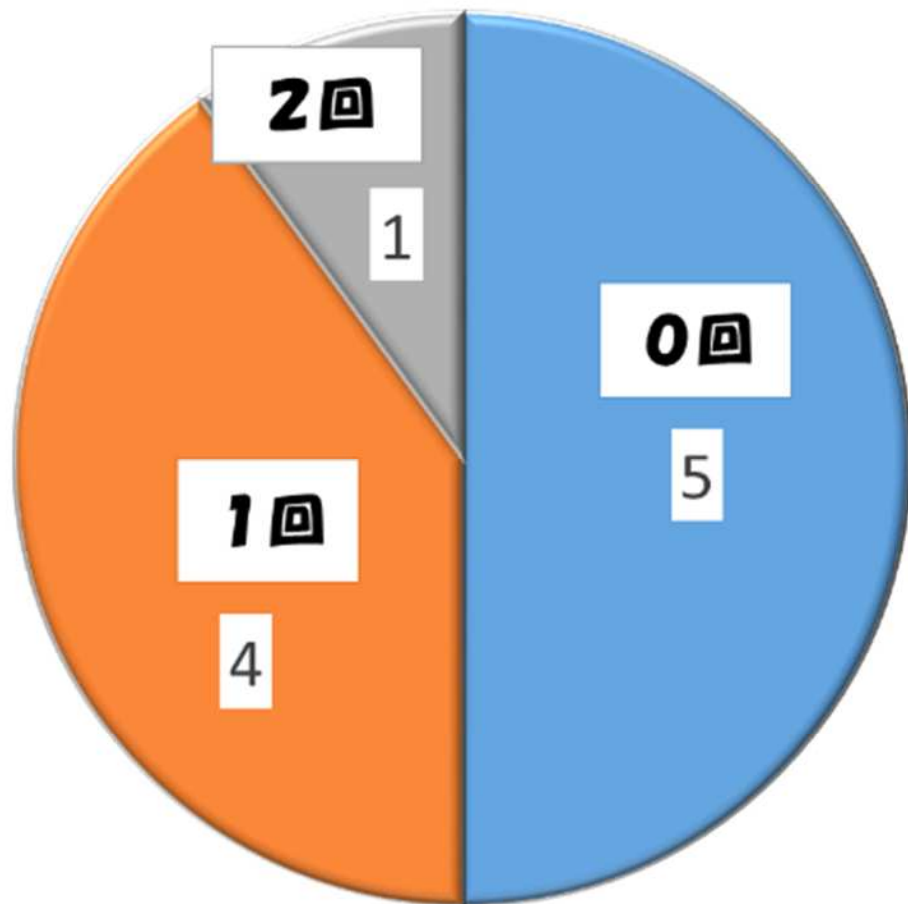
ドラマ（ダンダリン）を見て知った

大学で労働環境に関する勉強をしていたため。

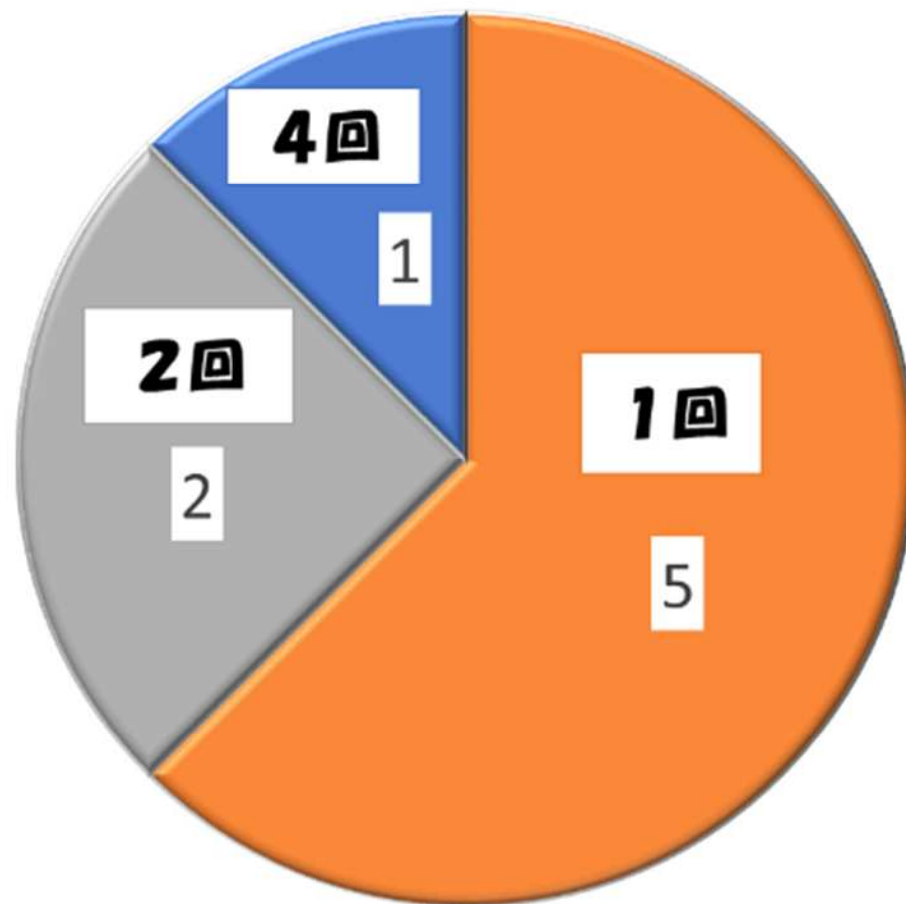
過去5年分の試験データ（CD-R）を本省に依頼し、試験の傾向を学習した。

# Q 受験前に、労働局や厚労省による監督官に関する説明会は何回参加？

## 【2015～18年度採用】



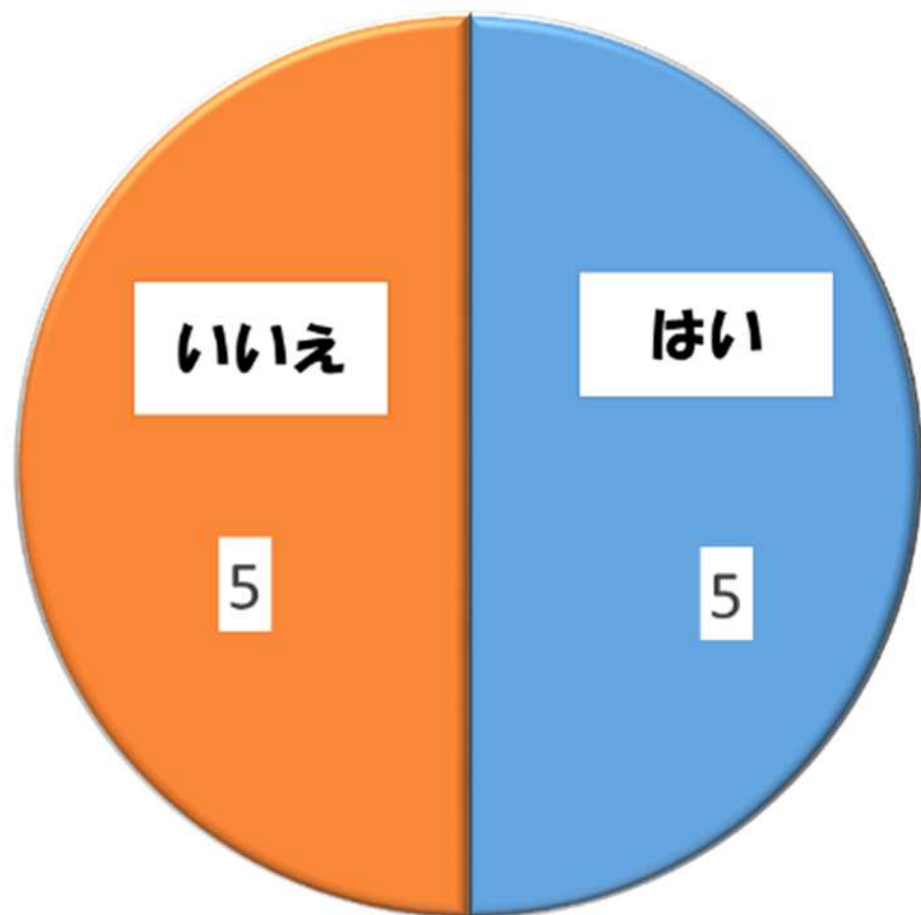
## 【2019～24年度採用】



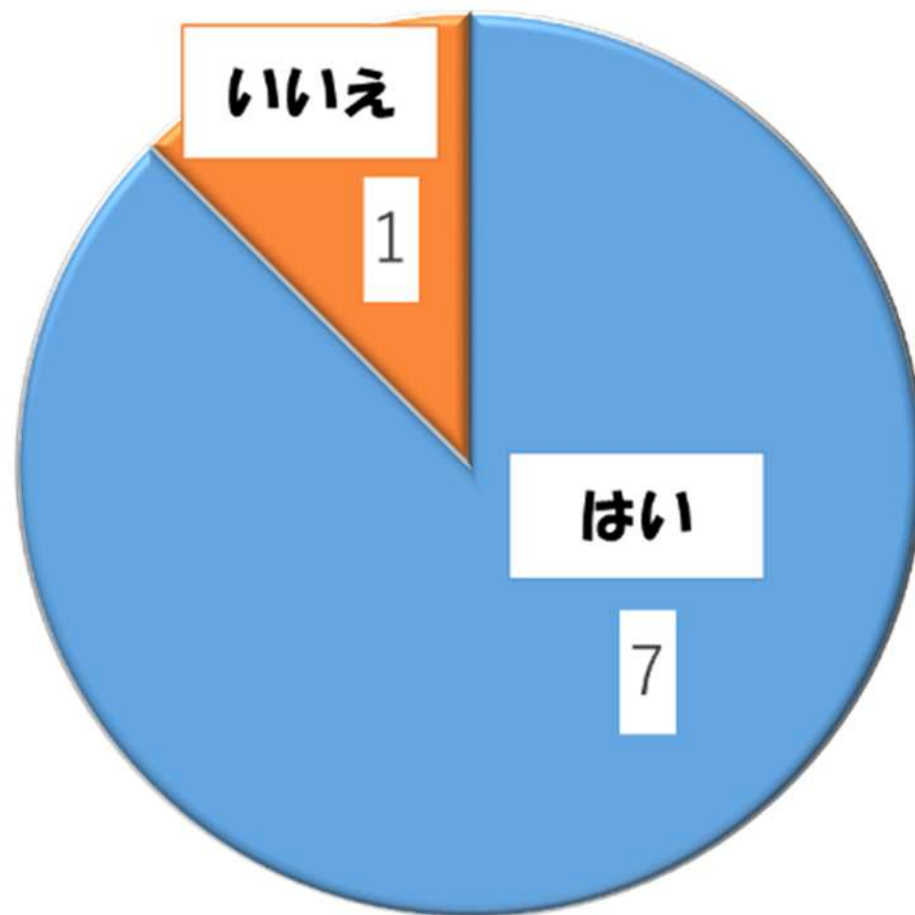
〃〃2019年度に、それまでの厚生労働省全体での採用から、各都道府県労働局での採用へと採用制度が変更になりました。

# Q 第1次試験合格者を対象とした説明会は参加？

【2015～18年度採用】



【2019～24年度採用】



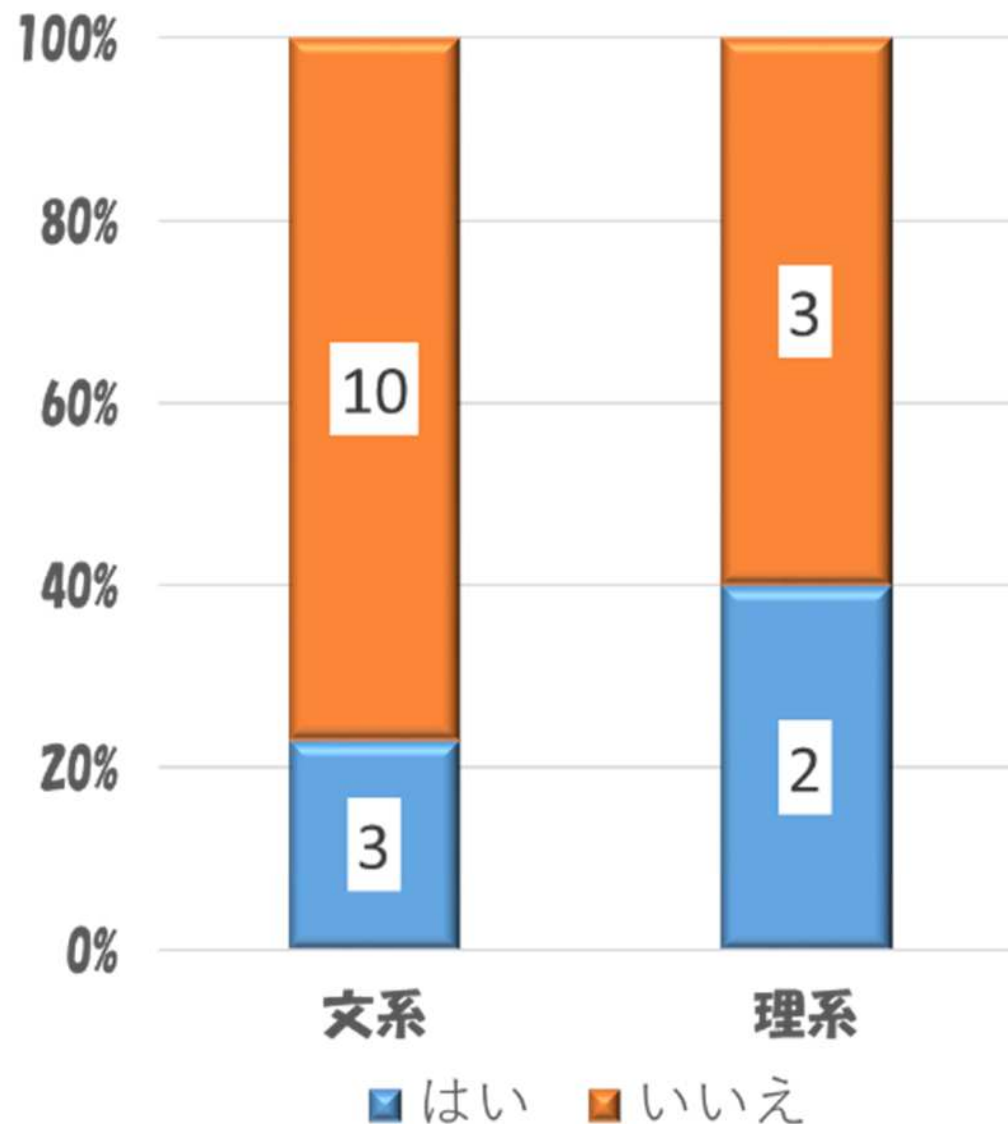
2019年度に、それまでの厚生労働省全体での採用から、各都道府県労働局での採用へと採用制度が変更になりました。



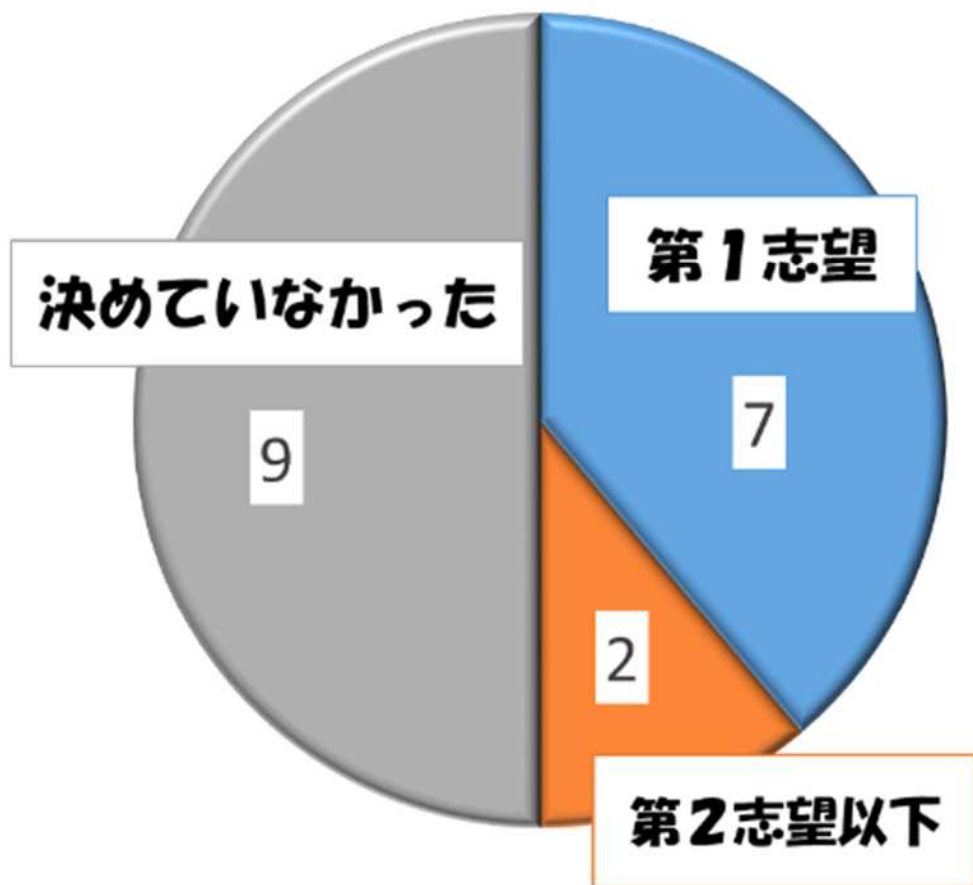
Q 職場見学（訪問）は？



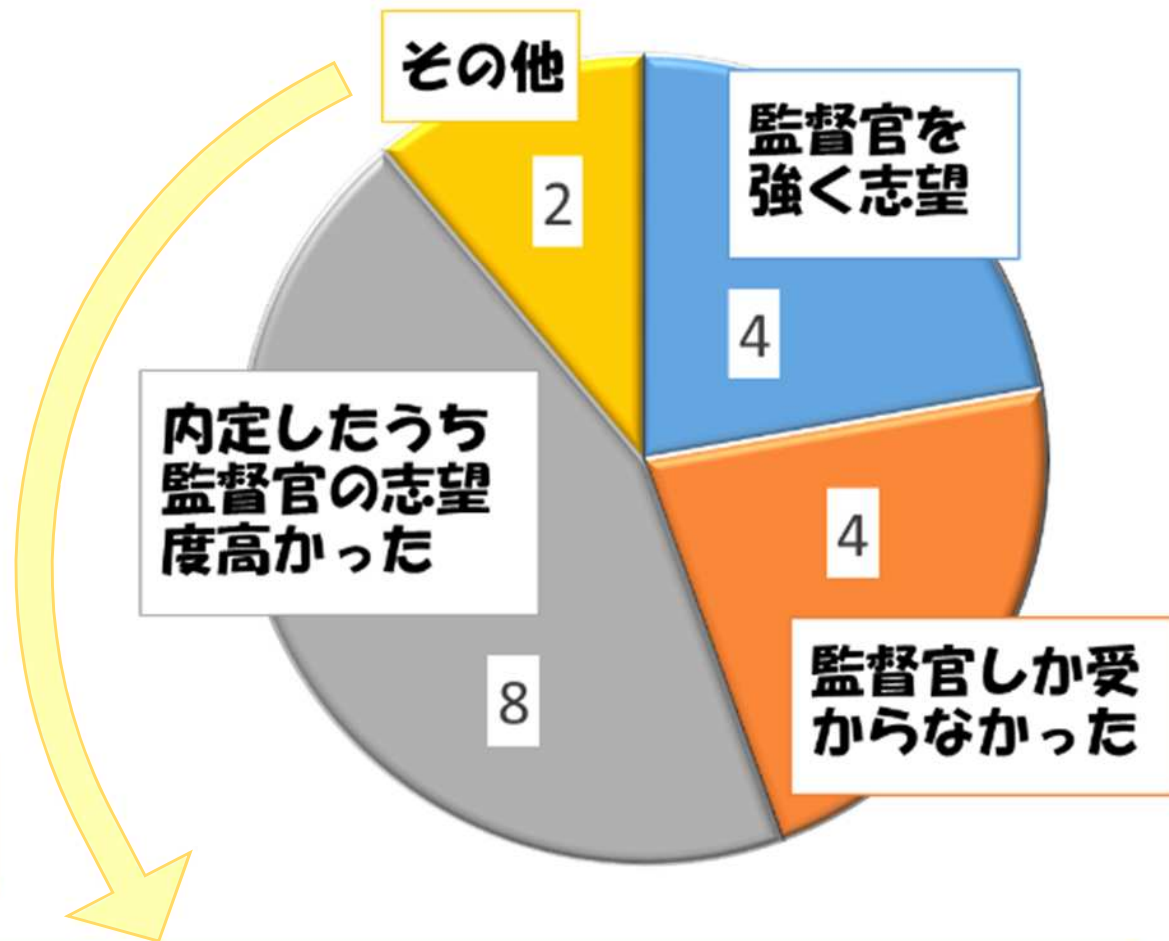
Q 民間企業の採用面接も受けた？



Q 第一志望は監督官？



Q 監督官として就職した決め手は？



その他（内訳）

面接官の対応が他と比較してとてもよく、この人たちと一緒に働きたいと思ったから。

親戚からの勧め（既卒、監督官試験のみ受験）